

## 令和2年度大阪府大阪市西部保健医療協議会(書面開催)の議決結果

### <協議会の成立>

令和3年1月26日付け大健第1080号において実施した本協議会(書面開催)については、委員数34名のうち、過半数を超える32名から意見書の提出があり、本協議会が成立したことをお知らせします。

#### 【意見書提出委員】

安田委員、井手委員、讃井委員、中山委員、小倉委員、伊東委員、吉田委員、常松委員、鳥居委員、鈴木委員、小西(克)委員、宮川委員、松野委員、上村委員、大垣委員、西田委員、八幡委員、細川委員、平居委員、吉井委員、加納委員、多根委員、小路委員、廣川委員、寺澤委員

#### 【主な質問・意見とその回答】

##### ■議題(1) 令和2年度「地域医療構想」の進捗状況について

(主な意見) 今後について、災害や感染症のパンデミックも考慮すべきではないか。

(大阪府回答) 新型コロナウイルス感染症を踏まえた今後の医療提供体制の構築については参考資料5に国の考えが示されており、府においても国の動きを注視しつつ、今後の取組みについて検討していく。

##### ■議題(2) 大阪市二次医療圏「地域医療構想」の進捗状況について

特に意見等なし

##### ■議題(3) 大阪市二次医療圏「地域医療構想」の進捗状況について

###### ①令和2年度病院プラン調査結果の概要について

特に意見等なし

###### ②非稼働病床の状況について(病院・有床診療所)

特に意見等なし

##### ■議題(4) 地域医療への協力に関する意向書等の提出状況について

(主な意見) 意向書の提出状況が悪いため、積極的に提出を促す等の対応が必要ではないか。

(大阪市回答) 「地域医療への協力に関する意向書」等は令和2年9月1日から運用開始しており、地域医療への協力の啓発を行っている。また、意向書の内容及び提出の状況については、保健医療協議会等において報告することになっている。今後も意向書の提出に協力いただけるよう取り組んでいく。

##### ■議題(5) 大阪市二次医療圏における第7次医療計画における取組み状況の評価について

(主な意見) 新型コロナウイルス感染症を考慮した内容に修正が必要ではないか。また、状況の評価についての評価に記載がないのではないか。

(大阪府、大阪市回答) 医療計画の中間見直しは、新型コロナウイルス感染症の影響で次年度に議論を行う予定となっている。また、毎年度進捗管理をしており、評価については「2020年度の実績内容と結果」に記載している。さらに、新型コロナウイルス感染症を踏まえた今後の医療提供体制の構築については、参考資料に国の考えが示されており、府においても国の動きを注視しつつ、今後の取組みについて検討していく。

## ■議題(6) 地域医療支援病院の承認申請について

### 【同意、不同意の結果】

過半数以上の委員より「同意する」との回答を得たため、同意する。

(主な意見) 紹介率、逆紹介率は要件を満たしているのか。

(大阪府回答) 地域医療支援病院の承認基準は、紹介率が50%、逆紹介率が70%であり、令和元年度の実績および令和2年度の実績ともに承認基準を上回っており、要件を満たしている。